



売れている商品の鉄則はターゲットが絞れている事ですすが、絞りを間違えると全く売れなくなります。何となく作る商品は何となくしか売れませんよ。

古屋



大きくて使いやすいから麦茶のポトルの蓋のハッキンが行方不明になりました。いつかキッチンを隅まで探しましたが見つからず...どこにいったんだ(涙)



先日5年ぶりに他県へ遠出した際に初めてスマートフォンで改札タッチで新幹線を利用しました。何事もなく改札を通れましたが、めちゃくちゃ緊張しました。



ジョニー

## 制作実績のご紹介

### Web

様々な車両の撮影や、ドローンを使用した撮影も弊社にて行っています。求人情報ページでは先輩社員の声として、3名の方にインタビューを行い、求人にも力を入れて制作いたしました。



富士ロードサービス株式会社 様  
<https://fuji-road.com/>

たくさんの情報量が掲載されていたWebサイトを精査し、必要な情報をスッキリと見やすいWebサイトへリニューアルを行いました。イラストや写真を多く使用し、親しみやすさが感じられるようなデザインにいたしました。



アカイク鍼灸接骨院 様  
<https://akaikese.com/>

### Graphic

富士山の山小屋で登山客の方に販売するLINEスタンプの制作をさせていただきました。みやざき様の店舗で使用しているキャラクターをスタンプ用にアレンジして普段使いもできるようにいたしました。



有限会社宮崎蒲団店 様

8月に開催されるJOBフェスティバルのポスターを制作させていただきました。誰でも無料で参加可能なイベントになっていますのでぜひチェックしてみてください。



富士・富士宮地区合同企業ガイダンス実行委員会 様

### Sign

アクリル電飾のロゴサインを制作させていただきました。外観のリニューアルにあわせ横長でシンプルな形にすることでスマートな見た目になりました。



富士運送株式会社 様

ライフアート様の野立看板の制作をさせていただきました。光を反射する特殊なシートを使用し、目に止まりやすい看板になっています。



株式会社ライフアート 様

## TIPS

アドライン各事業部より役に立つ情報や、豆知識・テクニックをお届け！

### Graphic事業部 SDG'sとデザインの関係性

2015年の国連サミットで策定されたSDG's《持続可能な開発目標》はコロナ禍を経て急速に認知されるようになりました。企業にとってもSDG'sの活動を掲げるのは必要不可欠のこととなりつつありますが、デザイン業界にとっても重要なキーワードです。例えばユニバーサルデザインもその一つであり、ペーパーレス提案やリサイクル・リユースを意識したデザイン提案など、言語や文化が異なる国家間でも共通認識を持てるSDG'sへの取り組みにはデザインを有効活用することが求められています。(グラフィック事業部 小形)



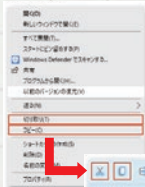
<https://www.sdgdesign.kyushu-u.ac.jp/awards/>

九州大学大学院芸術工学研究院が設立したデザインの領域でSDG'sに対して貢献していく「SDG'sデザインユニット」が主催している「SDG'sデザイン国際コンテスト」ではデザインに関心のある国内外の学生たちが実現可能性のある提案をデザイン観点で発表しています。

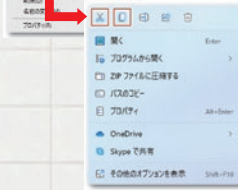
### Web事業部 Windows11の右クリックメニューが不評？

最近Twitter上でWindows11に関するある投稿が話題となっていました。その内容が、Windows11が提供開始から約2年経ってもなお、右クリックメニューの機能が使いづらいというものでした。Windows10からWindows11へのアップグレードに伴い、右クリックメニューのデザインは旧仕様から大きく変更され、一部の機能がアイコン化されています。特に話題となっていたのは切り取りやコピー機能のアイコン化で、アイコンのデザインが分かりにくく、以前の仕様の方が使いやすかったという意見が多かったのです。私たちWeb事業部でも、Webサイトのリニューアルなどを行う際にアイコンを使用し簡略化することがありますが、以前より伝わりにくいデザインになってしまうこともあるということを心に留め、多くの方に親しんでいただけるようなデザインを心がけていきたいです。(Web事業部 片瀬)

Windows10



Windows11



### ～ミニコラム～

#### 地理的ゲーム「GeoGuessr」

Googleが提供する地図サービス「Google Map」。ほとんどの人が利用しているのではないのでしょうか。カーナビとして利用したり、近隣の飲食店を調べたりととても便利なサービスです。そのサービスの中でストリートビューという機能があります。世界の有名な観光名所などを実際の目線で見ることができるので、ちょっとした旅行気分を画面越しでも味わうことができます。そんな、便利なGoogle Mapですがその機能を活かしゲームとして昇華させたサービス「GeoGuessr」があります。プレイヤーはランダムで世界中の何処かに落とされ、ストリートビューの情報から、自分がどこに落とされたのかを当てるゲームです。一見地味な感じに思うでしょうが、世界大会が開かれるほど人気が高く、対戦形式でどちらがより近くを推測できるか競うこともできます。世界ランク上位者ともなると、植生や土の色で国を判別するそうです。シンプルですが奥が深い不思議なゲーム「GeoGuessr」。無料で遊べるので一度触れてみてはいかがでしょうか？



Web事業部リーダー 若林